

わたしの 妊娠報告書

記載日 令和7年 9月 11日

| | |
|-------------|--------------------------|
| おめでた宣言日 | 令和7年 5月 |
| 年齢 (34) 歳 | 平成・令和 (3) 年 (7) 月 結婚 |
| 私は (体外受精) | で妊娠しました。 |

| | |
|--|-----------------------------------|
| 不妊治療歴 | (3) 年 () ヶ月 |
| 他院での治療歴 | なし (あり) → 内容 (タイミング法、人工授精、体外受精) |
| ASKAでの治療歴 | |
| 一般不妊治療 | |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回 | |
| <input type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 () 回 | |
| 生殖補助医療 | |
| <input type="checkbox"/> DOST法 () 回 | |
| <input checked="" type="checkbox"/> 体外受精 (/) 回 | |
| <input type="checkbox"/> 顕微授精 () 回 | |

妊娠の秘訣・心がけていた事

よく寝ること。バランスのいい食事。適度な運動。
身体を冷やさないこと。時々夫と旅行したり美味しいものを
食べたりリフレッシュすること。ストレッチ。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

こちらに転院する前に採卵で凍結のたたりで治療期間が長くなり
を覚悟していましたが、スムーズに妊娠に至ることができました。

採卵後の麻酔の副作用 - 移植の腫痛の管理 (時向や使用後の安眠)
が大変でした。

アンプルタイプの自己注射を最初は怖かったですが看護士さんに丁寧に打5方を
教えていただき、安眠に臨めました。

その他 (通院・治療費・家族など)

体外受精にステップアップするときに職場の上司や同僚に治療していること
を伝え、スケジュールを調整しました。直前に決まる採卵日に休みを死守
すること、仕事終わりの時向は予約がすぐ埋まってしまうことが大変でした。

治療中の方へのアドバイス

同じ体外受精でもクリニックにより、卵巣の刺激法や胚盤肥の凍結
のグレードの基準が違ったりするので、知識をつけて色2質向して治療
を受けようことが大切だと思いました。

めと時々美味しいものを食べたり、旅行したりリフレッシュするのを大切
にしてください。

スタッフへのご意見など

セカンドオペオンで訪ねたときの「ここでそう一度頑張ってみよう」という通感を
信じて転院して本当に良かったです。治療方針や経過の説明がとてよめやす、
質向や不安なことにも丁寧に答えて下さり安んび感がありました。

先生方、スタッフのみならず本当にありがとうございました。

また、2人目妊娠のときは是非ともお願ひします。

